



暮らしと県政

告知板

ゆく年くる年 みんなで防犯

例年十二月は、各種の犯罪や事故が多くなります。そのため警察では十二月一日～一月十日までの間、全警察力をあげて年末年始の防犯運動を行います。

県民のみならずも次のことに心がけて、被害にかけられないように注意してください。

- ◎お出かけは
ひと声かけて カギかけて
年末、年始はとかく家を留守にしがちです。
- ◎外出するときは、わずかの時間でも必ずカギをかけ、隣り近所に留守を

頼みましよう。
○盛り場など混雑する場所へ行くときは、必要以上のお金を持ち歩かないようにましよう。

また、現金は必ず肌身近くに、ハンドバッグは胸にかかえるようにして持ちましよう。

○自転車には住所、氏名、電話番号を記入し、夜間の路上放置などしないようにましよう。

○暴力を
見たら聞いたら「一一〇番」
年末は暴力団の動きが一段と活発になる一方、酒酔いなどによるいやがらせなども目立つ時期です。

○被害をうけたり、そうした場合を目撃したときは、すぐに「一一〇番」ましよう。

被害を受けたときは、絶対に泣寝入りしないでください。

◎町ぐるみ摘もう
非行は芽のうちに

年末年始、あわたたしさを、冬休みなどの開放感から少年が非行に走りやすい時期です。

○休み中でも規則正しい生活をづけさせ、子供の持ち物にも十分気を付けましよう。

○外出するときは、行き先や帰宅時間を確かめ、夜間の外出はできるだけさせないようにましよう。
(県警察本部)

正月料理の あれこれ

新しい年を迎えるに当たって、お正月の料理をお考えだと思えます。

古くから正月は、尊いお客様を待つような気持で、仕事を休み、家を清掃し、晴衣を着て、おせち料理をつくり、心新たに家族や親類などが一緒になって会食する年頭の大切な行事です。

お正月の祝い肴には、古くから縁起をかついだものが多いようです。

黒豆は、まめで暮らすように、ごまめもまめに健康に、数の子は子宝を得て子孫繁栄を意味し、昆布はよろこぶということと長いことから長寿を意味し、えびは腰が曲るまでという長寿を祝う意味もあります。

山の幸、海の幸といろいろの食物をまねんべんなくとり合わせます。更にこれを五味(甘(かん味)、酸(さん味)、苦(にがみ)、塩(しおみ)、辛(からみ))と五彩(赤、緑、黒、白、黄)など味や色どりの変化をつけ、栄養のバランスと嗜好の両面が十分に考慮されたものにしたいたいです。

正月料理の食べ方のポイントは、好き嫌いをせず、食べ過ぎないことです。

正月には沢山の種類の料理がつくられます。魚、肉、卵、豆類、野菜類も少しづつ種類を多く毎度の食事にとりましよう。

又、醤油や砂糖で煮込んだおせち料理を正月の三ヶ日食べ、酒を飲み、ご飯を食べ、餅を腹一杯食べていると、栄養のアンバランス、食塩のとり過ぎ等で糖尿病、心臓病、高血圧にもよくないといわれます。

元日、二日、三日の朝食は、お雑煮におせち料理をとり合わせるのが一般のご家庭だと思いますが、夕食あたりからは野菜を一杯入れた鍋もの、野菜たっぷりすき焼き等はいかがですか。レタス、トマト、胡瓜、パセリ、新菊、みかん等を上手に冷蔵庫に保管して毎食事に添えましよう。

新しい年への出発、正しい食生活で健康スタート!
(公衆衛生課)

昭和五十二年工業統計 調査の実施について

通産省では本年も十二月三十一日現在で、全国一斉に工業統計調査を実施します。

この調査は、我が国の製造業の姿や活

民話



上の原一心

下益城郡松橋町

林田 憲 義

昔、松橋の上の原に一心という馬鹿の居たてたい。もうようとんとだっただっただってん悪かこつ一つするじゃなし、ほんに仏さんのごたる良か人間だっただけな。ちょうど一心が死んで四、五年もたった頃立派な旅の侍がやって来て、この村に一心という者の墓はなからうかて聞かすもんだけん、"はい、一心の墓なら村の出口の藪の中に在りますまい"て、村のものんがそこに案内したげな。

そしたりや今度はこの墓ば供養したかけんお寺は呼んでくれんどかて頼ますもんだけん、正願寺さんば呼びに行くとその間にお侍は立派に墓清掃は済まし、お住職さんの来らしてから百万遍念仏の供養はさしたげな。

そるば見とった村のものんが一体どきやんした訳だらうかて尋ねて見ると、その

お侍が自分は筑前黒田藩の者だが、お姫様が三才になつても口をきかれず、その上右手を握りしめたまままで医者もそれを開ける事がでけん。

そこで高徳の坊さんにご祈禱して貰うと手はようよう開いたが、不思議な事にその掌に「上の原一心」という字があつて、洗つても洗つても落ちらんたつたげな。

そこでその坊さんが言うにはこのお姫様は多分一心という人の生れ変りで、その墓が供養する者もなく荒れ果てゝいるのを悲しんで物も言われんのだと思う。だからその墓を供養してその墓土を手すりつけて洗えば、字も消え口もきかれるだろうとの事だつた。

自分は早速殿様の命を受け諸国の上の原という町を探して歩いたが、今ようやく尋ねあてて供養も済ますことができた。自分はこれで帰るが後々石碑を立てて供養を頼むと、黒田藩何某と書いた扇子にお金を添えて、墓の隣の家に差出し国へもどらしたげな。

その家では早速笠石をのせた立派な石碑を立て供養も続けられたが、それが今の黒田家だつたげな。そるばつてんいつの間にかその墓はのうなつて今はもう見られん。

とここで一心は馬鹿じゃあつたばつてん、何一つ悪こつばせんたつたけんお姫様にも生れ変わる事のでけたつたらう。やっぱ人間は良か事はでけんてちや、悪か事ばせんごつせにやならんもんたいなあ。
(原話上の原本坂澄子氏による)

動の状況を明らかにすることを目的として、毎年行われている我が国では最も伝統のある調査で、昭和二十二年には、指定統計調査に指定され国勢調査などと並んで重要な調査のひとつとなつております。

県では通産省の委託を受け、市町村の協力を得て、県内各地で事業活動をしておられるすべての製造工場(加工工場を含む)について工業調査票を配布し、調査事項を記入して頂くことにして、います。このため年末から年始にかけて、県下で約四百人の工業統計調査員がそれぞれ定められた地区の工場にお伺いし、記入をお願ひいたします。何かとお忙しい時期ではありますが、製造工場の皆様を始め、調査に従事される方々の絶大なるご協力をお願いいたします。

記入された調査票は、来年一月から二月にかけて集められ、県と通産省で集計し公表されることになっておりますが、集められた調査票は工業統計を作る目的以外には絶対使用されませんので、ありのままを記入して頂くようお願いいたします。

昭和五十一年の工業統計調査の結果明らかになつた県の製造業は、従業者数九万八千九百八十七人(前年比二百四十人、〇・二%増)、年間製品出荷額等は八千三百六十三億円(前年比一千六百億円、二・三・七%増)となつており、県民所得の増加に大きく寄与しています。

電話番号が変わりました

切替日 11月27日

熊本県庁	(0963) 83-1111
熊本県警察本部	(0963) 84-4111